

2026 年 8 月 23 日

首都圏 CCS 株式会社
社会共生ユニット

九十九里沖 J-1 掘削現場における燃料油の流出について【第 2 報】

当社が千葉県九十九里町片貝沖ですすめている「九十九里沖 J-1」掘削作業現場において、2026 年 8 月 22 日（土）に発生いたしました作業支援船上での燃料油の流出につきまして、地域の皆様ならびに関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。本件につきましては、発生直後に流出源遮断、浄化作業を行うと同時に、関係当局および地元自治体への通報・報告を行っており、現在も関係当局の指導を仰ぎながら対応を継続しております。

第 1 報（8 月 22 日発表）以降の対応状況および進捗について、以下の通りお知らせいたします。

1. 事故の概要

発生日時	: 8 月 22 日（土）8 時 35 分頃
原因	: 作業支援船上での給油ホース破断
発生場所	: 九十九里町片貝から約 5km の海域
燃料油の油種	: A 重油
海域への推定流出量	: 37 リットル程度

2. 事故対応状況と周辺環境への影響

- ・ 流出した燃料油については、関係当局と連携し海域のパトロールを継続しており、本日 8 月 23 日 9 時時点において、周辺海岸への漂着、異臭の被害や、周辺海域での漂流は確認されておりません。
- ・ 破断した給油ホースを回収し、現在、原因を調査中です。

当社は本件を厳粛に受け止め、引き続き関係当局の指導を仰ぎながら、環境保全と安全確保に万全を期してまいります。今後の状況につきましては、報告すべき事項が生じた際には、続報として速やかにお知らせいたします。

参考：

2026 年 8 月 22 日付プレスリリース「九十九里沖 J-1 掘削現場における燃料油の流出
について【第 1 報】」

https://mccs.inpex.co.jp/news/pdf/news_20260822.pdf

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

首都圏 CCS 株式会社 社会共生ユニット TEL：043-375-6531